

令和8年度 課題解決型ボランティア助成事業及びじのーんUP支援事業一覧

資料①

No.	事業メニュー	活動内容	申請できる団体	対象となる人(世帯)	助成対象経費 ※全メニュー人件費は対象外	活動の参考例	助成金額 (1団体の 上限)	助成団体 枠の上限	助成期間 (上限)
1	ゴミ出し支援	・ゴミ出しができなくなった高齢者や障がい者等のゴミ出しを支援しながら見守り活動を行う。	① 4人以上のメンバーが活動する団体及びグループ（企業、有志団体、老人クラブ、学生サークル等）  ②法人格の有無及び活動年数は問わない。	・社協、行政、包括支援センター等の支援機関が支援が必要と認める世帯。	・ゴミ回収費（業者支払い） ・ゴミ回収に使用する車や地域内のクリーニングに係る費用 ・車両燃料費 ・その他、消耗品等	(例)健康づくりの一環として朝のウォーキングをしながら対象者のゴミ出しを支援する。 (例)申請団体が持つ既存のゴミステーションを活用して支援を行う。	(1年目) <b>13万円</b>	2～3団体	なし ※但し、2年目以降は活動実績による
	草刈り支援	・経済的、身体的な理由から、自宅敷地内の草刈りができなくなった高齢者や障がい者等の草刈りを支援する。			・車や草刈り機の燃料費 ・熱中症対策に係る費用（飲み物・塩分チャージ等） ・その他、消耗品代等	(例)健康づくりを兼ねた取り組み、区域清掃の協力員募集など、チラシや呼びかけを行う。	(2年目) <b>10万円</b>		
2	じのーんUP支援	・店舗、事務所、自宅等の空スペースを活用し、世代や属性を越えた居場所づくり。 ・「得意」「専門」「好き」を活かしたボランティア活動。	③無償で活動することができる団体及びグループ	・市内在住の高齢者、子ども、障がい者を含む市民全員。	< Aコース > ・イス、机、CDプレーヤー、TV、ゲーム用品等の備品購入費 ・活動費（おやつ、飲み物代交通費、消耗品代等）	(例)保育園等のスペースを活用し、高齢者と交流会をする。 (例)障がい者支援センターで、「お招き会」を開催し、地域交流を図る。 (例)〇〇教室を開催する。 (例)ミニデイサービスでダンスを披露する。	(Aコース) 10万円	A・B併せて5団体以上を予定	1年 ※立ち上げ費用とする   なし ※但し、2年目以降は活動実績による
	●Aコース 立ち上げ支援  ●Bコース 活動応援支援	※活動場所は宜野湾市内とする。 ※活動頻度は月に1回以上とする。 ※地域福祉の活性化につながる内容であること。 ※Bコースについては、「活動応援支援」を目的としている為、申請団体の特徴を活かした活動であることが望ましい。 ※審査方法は、提出書類をもとに行う。			< Bコース > ・活動費や消耗品費等の必要経費（人件費以外申請可能）		(Bコース) 5万円		